

「継続は力なり」～クラブ独自性の継承を！～



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.

2013 年(平成 25 年)7 月 17 日(水)
第 1137 回 例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (中野 勝夫副SAA)

●開会点鐘 (平畑 秀東会長)

●ロータリーソング「我らの生業」斉唱

●本日のお客様

昭和の森芸術文化振興会 幸田様・吉沢様

●ご案内 (昭和の森芸術文化振興会 様)



本日は、芸術文化振興会の参画団体様限定といたしまして、「第 1 回 昭和の森交流会」のご案内に参りました。

8 月 22 日(木)午後 6 時から 9 時まで、フォレスト・イン昭和館におきまして、講演会「タニタの社員食堂健康セミナー」と懇親会を開催いたします。参加費用はお一人様 8,000 円となっております。皆様のご参加をお待ちしております。

●会務報告 (平畑 秀東会長)



7 月 11 日(木)伊藤幹事と共に、昭島ロータリークラブさんの例会へ表敬訪問へ行参りました。同日、地区の第 1 回クラブ会長・幹事会へ私と伊藤幹事で参加いたしました。

●幹事報告 (伊藤 満雄幹事)



新会員の浅見会員、柴田会員の委員会配置につきまして、今月開催の理事会にて決定いたします。

●新年度 各委員長 活動方針 II

★西野 勝介長期計画委員長



長期計画委員会は近くて 3 年、遠くて 5 年、10 年先を見据えての委員会ですから、継続性がなくてはなりません。こちらは、CLP という組織が出来た時に、立ち上げられた委員会ですので、次年度からは、メンバーに会長・会長エレクト、直前会長が入って頂けると継続性が保た

れると思います。

基本方針は、クラブ 30 周年を見据え、クラブの活性化と充実を図る。それには、クラブが効果的に機能するよう、会長、幹事、委員長と連携して長期計画、目標を立てる。といたしました。

事業計画は、

- ①50 名体制を目標に、会員の勧誘と維持に務める。
- ②地元や海外の地域に成果をもたらすプロジェクトの推進。
- ③奉仕事業の見直しか?、継続か?、よく協議して継続は改善を見直しは新たな事業を推進
- ④定期的にクラブ協議会を招集、クラブに新しい風を

といたしました。これから計画を進めて、中央ロータリーに新しい風を吹き込んでいこうと思います。

★曳地 義正社会奉仕・環境保全委員長



社会奉仕は、くじら祭を担当しているの、現在進行形で進んでおります。2 月の企画委員会から始まり、来週の 22 日に最終実行委員会が開催されます。

12 日には、委員の皆さんにお集まり頂き、炉辺を開催いたしました。

※くじら祭準備の経過報告、予定についてお話をさせて頂きました。

★石岡 孝光職業奉仕委員長



初め、職業奉仕とは何をやればいいのかと思いましたが、1 年間ありますので、目標をゆっくりと考えながら具体的に何をするのか企画して行きたいと思っております。

基本方針は、次世代のイノベーションが次々と生まれる中、職業

としての個性はより一層豊かになりました。また可能性の幅は世界を軸としてとらえ始め、多様化する時代のニーズや、情報化社会という公開された職業環境の中、職業奉仕をすることで社会で貢献できる事は何かの問いに、今後は世界からの注目度も上がってくることとなるでしょう。職業奉仕として出来る事は、より多くの職業を紹介し、また交流をしていき自らが行う職業奉仕をより価値のあるものにしていきたいと思います。といたしました。

事業計画は、①職業奉仕活動として、職業見学会を設けたい。②会員の皆様の職業を通して、職業奉仕の座談会を設けたい。といたしました。

★本田 征勇米山記念奨学委員長



米山と言えば、奨学金の原資となる各クラブからの寄付金が不可欠です。昨年の当クラブの普通寄付金と特別寄付金を合わせて、会員数で割った金額は、17,071円です。一昨年は16,142円でした。今年度は、会長、幹事、荒川ロータリー財団委員長と相談しながら、

皆様に特別寄付金のお願いをしていきたいと思っております。

舟木ガバナーは、今年度の目標を一人当たり20,000円としております。それに近づけるよう努力したいと思っております。

今年度は、フランス人奨学生ネジュリ・オセアンさんのカウンセラークラブとなっておりますので、積極的にクラブの色々な役をお願いして、交流を深めて頂きたいと思っております。

★石川 一郎新世代副委員長



本日は、今藤委員長に代わりまして、発表をさせていただきます。基本方針

日本を託す青少年達が、知恵と勇気を持ち、正しい心で将来へチャレンジすることを願い、支援活動を進めていきます。

事業計画

- ①青少年野球教室の継続開催。
- ②青少年交換事業の推進。
- ③その他、地域における青少年育成事業に関する事の協力活動。

★鈴木 栄プログラム委員長



基本方針

会員全員が親睦を深められ皆様に有益で興味の湧く例会プログラム作成を目指す。

事業計画

- ①会長・幹事をはじめとし各委員会と連携を密にし、プログラムの立案計画を編成する。
- ②会員の皆様に協力を頂き、いろいろな分野の講師を依頼し例会プログラムをを作製する。
- ③プログラム会議を定期的に行う。
- ④次週のプログラムの発表を委員が順番に行う。

以上、1年間頑張りますので御協力よろしくお願い致します。

★前澤 外喜男増強委員長

先ずは、会員50名の達成ですが、これは平畑会長に間違いなく大丈夫だと仰っていただきました。



創立以来、会員は、減る傾向にあります。創立20周年に50名を目標として努力してきましたが、なかなか難しこともあります。

50名になったらどうするのか、なぜ50名にしなければならないのかということもあります。

ロータリーは奉仕が大きな目標ですから、やはり人が大事です。それなりの人数が必要です。

50名を達成したら、中身を濃くしていきたいと思っております。

来月の増強月間では、また詳しくフリートーキング式にやっていきたいと思っております。

●ニコニコBOX発表 (石岡 孝光親睦委員)



◎平畑会長

各委員長様、宜しくお願ひします。家内が2回目のホールインワンを美里ロイヤル、8番でしましたので。

○浅見会員

このたびお仲間に加えて頂き感謝申し上げます。今後ともご指導をよろしくお願い申し上げます。

●出席報告 (宇田川 泰弘出席委員)



会員数 49名 出席義務会員 47名

本日の出席 29名(メイクによる出席者数を除く)

●次週例会予定 (小島 弘明プログラム委員)



7月24日(水)
新年度各委員長活動方針Ⅲ

●閉会点鐘 (平畑 秀東会長)